



GAPセミナー

GAP : Good Agricultural Practice

GAPとは、適切な生産工程管理と記録の作成を通して、持続可能な農業の実践と安全性の高い農産物の生産を目指す取り組みです。GAPを導入する事により、「食品安全性の向上」「環境の保全」「労働安全の確保」等の効果が期待されます。

本セミナーでは、これからGAP認証取得を考えている農業者の方を対象に、GAPの概要や、GAP認証を取得した農場の事例紹介等を通して、具体的な工程管理の手法を学びます。

第1回『GAP概論』、第2回『総合的病害虫管理』、第3回『HACCP構築手法』の3部構成です。1講義のみの受講も可能ですので、この機会にぜひ受講下さい。

会場	とかちプラザ 会議室304 (12月16日・17日) とかちプラザ 講習室403 (1月18日・19日)
受講方法	会場受講またはWeb受講 (Zoom) *データ通信料は各自でご負担ください。
定員	30名程度 *第3回のみ10名程度



	日時	科目名	内容	講師	受講料
1	12月16日 (木) 13:30~16:30 *12/13締切	GAP概論	GAPで取組む環境配慮、労働安全、食品安全について解説	株式会社AGIC 取締役 事業部長 一般社団法人日本生産者GAP協会 理事・事務局長 田上 隆多 氏	無 料
2	12月17日 (金) 10:30~16:45 *12/14締切	総合的病害虫管理 Integrated Pest Management	総合的病害虫管理手法の概論 農薬の取扱いの基本 総合的病害虫管理手法を用いた事例解説 生物農薬の事例紹介	帯広畜産大学 環境農学研究部門 教授 小池 正徳 地方独立行政法人北海道立総合 研究機構 十勝農業試験場 研究部生産技術グループ 研究主任 丸山 麻理弥 氏 アリストライフサイエンス株式会社 製品開発部 山中 聡 氏	5,000円
3	1月18日 (火) 9:30~17:00 1月19日 (水) 9:30~17:00 *1/14締切	HACCP構築手法 ~畑作編~	HACCP 7原則12手順に基づく、HACCP構築研修	帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 人材育成マネージャー 藤倉 雄司	20,000円

有料講習を受講した方に、それぞれ修了証書を発行します！

【お問い合わせ】

フードバレーとかち人材育成事業事務局 (担当: 藤倉・和知)
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地 (帯広畜産大学 産学連携センター内)
E-mail : f-jinzai@obihiro.ac.jp TEL 0155-49-5773 FAX : 0155-49-5775
URL : <https://www.obihiro.ac.jp/facility/crcenter/>



申し込み
方法は
裏面を

GAPセミナー受講申込書

* 受講申込書に必要事項を記入し、FAX、E-mail、または郵送のいずれかの方法で事務局までご提出ください。

FAX : 0155-49-5775

E-mail : f-jinzai@obihiro.ac.jp

フードバレーとたち人材育成事業事務局
〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
(帯広畜産大学 産学連携センター内)

【申込締切】 第1回 12/13(月)・第2回 12/14(火)・第3回 1/14(金)

ふりがな	
申込者氏名	
ご職業 (所属機関名)	
連絡先住所	〒
電話番号 (受講時に連絡のつく携帯番号)	
メールアドレス	

受講セミナー記入欄 (希望されるセミナーに○をご記入ください)		
日程・科目名	とちプラザ受講	Web受講 (Zoom)
12/16 (木) GAP概論		
12/17 (金) 総合的病害虫管理		
1/ 18 (火) HACCP構築手法 ~畑作編~ 1/ 19 (水)		

※個人情報の取り扱いについて、次の事項に同意いただける場合□にレ点をご記入ください。

講師に所属機関及び氏名を提供することに同意します。

【個人情報の取り扱いについて】(1) 帯広畜産大学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) お申込み時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、本学リカレント教育の案内業務を行うためにのみ利用します。(3) セミナー等をより効果的にするために、講師へ所属機関・氏名を提供することがあります。